Habitat for Humanity Japan

HFHJ Newsletter

ハビタット・ジャパン　ニュースレター

第13号　2009年4月発行

地球の歩き方＆ハビタットコラボ企画『Japan Hope Builders』第2弾タイで家を建てよう！活動報告

ガイドブックとして有名な「地球の歩き方」・旅行会社STA Travel・ハビタットの3団体が共同企画したGVプログラム『Japan Hope Builders』の第2弾が、2月25日から8日間実施されました。従来のGVと異なるのは、今までは難しかった個人でのGVに、どなたでも1人から参加できることです。また、ハビタットの日本人スタッフや旅行代理店の添乗員が付き添うので、海外が初めての方も安心して気軽に参加することができます。

緑あふれる郊外での建築作業

成田空港で初めて顔を合わせた16人のメンバーたちが今回建てるのは、Pantipさん一家4人家族の家。タイの首都バンコクから車で1時間ほどの場所にある町Patthun Thani(パットゥンタニ)に、その建築現場はありました。乾期のタイは天気は快晴、田んぼが多く緑あふれる郊外で活動しました。作業は主にセメントをこね、バケツリレーで運ぶなど、土台作りの地道な重労働から始まりました。（写真左下）

最初はセメントや、作業に必要な道具さえも手作りということに面食らったメンバーもいたようですが、作業が進むと同時に楽しむ余裕も生まれ、次第にチームの絆が深まってゆく様子も見られました。前回と同じ建築現場だということもあり、現地の大工さんや近所の方々も親しみを持って迎えてくれました。ランチタイムには現地の方が作ってくれたタイ料理をいただきました。日本人の口に合わせてくれるので、程よい辛さのおいしいランチでした。天気にも恵まれたので、5日間で家の外枠は完成することができ（写真右上）、最終日の家の譲渡式はホームオーナー達（写真右下）との涙の別れでした。

休暇には観光や小学校訪問も

滞在先は、バンコク市内にある普通の観光客が泊まるような居心地の良いホテルでした。観光スタイルの宿泊客がいる中、泥だらけの格好のメンバーを、ホテルのスタッフは毎日、温かく迎えてくれたようです。作業の後やツアー最終日には市内での観光や水上マーケットなども楽しみました。（写真中央下）

また現地の小学校を訪問し、子供達にせがまれ、急遽「ドラえもん」を歌ったりお互いの文化のゲームなどをして交流も楽しみました。8日間という短い期間でしたが、建築活動だけではなく、文化交流や観光も満喫し、メンバーの記憶に刻まれる旅になったようです。

帰国後数人のメンバーは、学生支部を立ち上げるべく奮闘しています。本企画は学生に限らず社会人の方でも、ボランティアの導入編として最適なプログラムです。観光だけでは味わえない様々感動を、あなたも現地の人々と共有しませんか？

（明治学院大学CC・星晃子）

近況報告 HFHJ アップデート
Japan Update

大学生が主催するイベント

現在、日本国内では関東・関西を中心に、11大学（13キャンパス）1高校が、ハビタットの学生支部（正団体）「キャンパスチャプター」または賛助団体「キャンパスクラブ」として、ハビタットの活動に取り組んでいます。

キャンパスチャプター・クラブの主な活動内容は、啓蒙活動・募金活動・住居建築活動の３つ。海外での住居建築活動に参加するだけではなく、各大学での活動のほかにも関東・関西の大学が合同で啓蒙活動・募金活動を目的にチャリティイベントを開催しています。これまでにも各国の貧困住居問題を紹介するイベントや、写真展などが行われてきました。今年2月に開催されたの関東・関西でのイベントの様子を大学生のレポートでご紹介します。

学生へのきっかけ”創り

「ハビタットって何をしている団体？どうして家が必要なの？けど、GVは楽しそう！」何も知らない学生にハビタットの話をするとそんな言葉が返ってきます。やはり、学生が春夏の長期休業に仲間と“家”を建てに海外に行く、というのは魅力的なのでしょう。しかし、その魅力的な活動を知っている学生は意外と少ないのです。そんな現状を変えようと、今回のチャリティ・イベントは企画されました。ハビタットを知るきっかけを創る、大学生ならではのイベントだったのではないでしょうか。

関東＝ダンスでチャリティ

チョコっと踊って、
ダンスで届ける愛の家

2月10日、東京都渋谷区の表参道FABにて、ハビタット関東学生支部４大学によるチャリティ・ダンスイベント“HOUSE☆DANCE☆PEACE～チョコっと踊ってダンスで届ける愛の家～”が行われました。さまざまな大学のダンスサークルによるパフォーマンスに加え、GV参加者のスピーチや、2008年夏のタイGVの報告会などを催しました。また、間近にせまっていたバレンタインデーにちなんで、来場者から集めたメールの中で最も“甘い”メールを選考する特別企画を実施。審査員としてお笑い芸人を招くなど、笑いあり感動ありの楽しいステージとなりました。

当日は、学生を中心に135名の方が来場してくれました。ボランティアとは180度異なるダンスと結びつけることにより、ボランティアに関心のなかった人たちにもハビタットの活動や、ハビタットに所属している学生たちの想いを伝えることができました。

ゲスト：長渕文音、宮田愛理、しんご☆君

協賛：イミオ、みのや、江崎グリコ、ジョイポリス(SEGA)、ナンジャタウン(namco)

関西＝アートでチャリティ

写真展「美@HOME」
あなたにとって“家“とは？

2月9日から15日に、大阪のBodai ju café(ボダイジュカフェ)にてハビタット関西学生支部5大学による合同アート・写真展“美@HOME(ホーム)～あなたにとって‘家’とは？～”が開催されました。

展示会では家をテーマに、メンバーから集めたアート作品やGVでの写真、子ども達が描いた絵などを展示。夜は活動先で収録したビデオやショートムービー「つみきのいえ」を上映し、家の温かさを感じられる空間を作りました。またお店には、今後ハビタットの募金箱を設置させていただけることになりました。

この企画で、GVから得た経験を発信できたのはとても意味のあることでした。これからも実りある活動をしていきたいと思います。

家族の温かさや、家の大切さ…そんなハートフルな想いを、カフェを通じて感じてもらいたい。その思いが形になりました。そして、今回のイベントを通じて、来場者だけでなく、学生にもその想いは伝染しました。“ノーボーダー＝ハビタットを通じて知り合い、同じ目標を持った仲間が、学年・学校のボーダーを飛び越え一致団結する”強い結束で結ばれた関西学生支部の、今後の活動が楽しみです。

（青山学院大学キャンパスチャプター 白石翔太、永岡麻咲、永森春菜）

キャンパスチャプター(正団体会員)

京都外国語大学・同志社大学・立命館大学（衣笠キャンパス）・神田外語大学・東海大学・明治学院大学

キャンパスクラブ（賛助団体会員）

関西学院大学（三田キャンパス・上ヶ原キャンパス）・京都外国語大学西高校・立命館アジア太平洋大学・立命館大学（びわこ・くさつ）・青山学院大学・静岡文化芸術大学・多摩大学（湘南キャンパス）

（2009年１月現在）

近況報告　HFHJ アップデート
Japan Update

ハビタットだけではなく、社会人や学生の交流の場に

Travelers with a Purpose（目的のある旅）
ハビ人集会

ハビ人（はびびと）集会とは

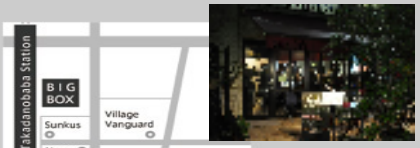
ハビタットに興味のある人、ハビタットに関わったことのある人が社会人、学生の垣根なく集まり、月に1度程度活動報告や情報交換など交流をするイベント。去年6月から場所を変え、高田馬場にある駅近カフェBen’s Cafeで開催されるようになりました。カフェは貸切ではないので、訪れた一般のお客様が興味を持って参加したり、以前参加した人が仲間を誘い合って来てくれたりと、今では毎回40人以上が集まる大規模なイベントに成長しました。様々な業種の方がいるので、社会人同士やの出会いの場や学生と社会人との交流の場になっています。

高校生によるGV活動の報告

4月7日のハビ人集会には、都内のアメリカンスクール・イン・ジャパンからタイのGVに参加した高校生チームの2名が活動報告をしました。報告の後、活動の中で何が最も印象的だったか、という社会人からの質問に、「私達の家の方が設備も整った贅沢な家だけど、シンプルなハビタットハウスを提供されたタイの人たちの方が、自分の家に対しての想いを強く持っていると感じました（発表者：クリスティ）」「現地の人々の生活を変えるつもりで行ったけれど、変わったのは自分だった。」（発表者・レオ）」という2人の言葉が印象的でした。報告は一方的なものにはとどまらず、学生やスタッフとも交流してリアルなGVを知ってもらえる発信の場にもなっています。ボランティアに興味のある人々と共にこの『目的のある旅（Travelers with a Purpose）』について語り合い、ネットワークを築く『ハビ人集会』に、みなさんもぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか？　（明治学院大学CC・星晃子）

次回ハビ人集会予告

■日時:2009年6月2日（火）19時～
■場所：Ben’s Cafe(高田馬場)
■トピック：ジミー&ロザリン・カーターワークプロジェクト他



（Ben’s Café HPより）

ジミー&ロザリン・カーターワークプロジェクト開催決定！

Habitat for Humanity
Jimmy & Rosalynn CARTER WORK PROJECT
THE MEKONG BUILD 2009

毎年1週間～10日間に渡って、アメリカ第39代大統領ジミー&ロザリン・カーター夫妻が、世界から集まったボランティアと一緒に実施しているハビタットの住宅建築活動。世界各地から千人規模のボランティアが一斉に集まり、住居を建てるプロジェクト。26回目となる今回はタイ、ベトナム、カンボジア、中国、ラオスの国々での活動を実施します。また開催と同時に5ヵ年計画の啓蒙キャンペーンも開始。これらの国々での継続的なGVを計画しています。ハビタットではこのプロジェクトに参加される方を募集する予定です。日程は2009年11月15(日)～20(金)　日本から派遣されるチームの活動地は、タイ・チェンマイ市でを予定しています。チェンマイは、本プロジェクト実施5カ国のうち、最も大きな事業地に指定されており期間中に82軒の完成を目指します。詳細につきましてはハビタット・ジャパンホームページをご覧下さい。また詳細・応募については5月初旬よりハビタットのホームページにてご案内を開始いたします。
（青山学院大学CC・永岡麻咲、永森春菜）

【カーターワークプロジェクト建築予定軒数】
タイ、チェンマイ市：８２軒建設
ベトナム、ハノイ市：２０軒建設
カンボジア、プノンペン市：２０軒建設
中国、雲南省昆明：２０軒建設
ラオス、ビエンチャン：２０軒改築

近況報告 HFHJ アップデート
Japan Update

ダウ・ケミカル社助成金　プロジェクト報告会

毎年日本から約800名のボランティアがハビタットの海外住居建築に参加し、“Building Homes, Building Hopes”（しあわせを建てる）を実行しています。

今回はハビタットのグローバルパートナーであるダウ・ケミカル社からの支援を得て、バングラデシュ、インドネシア、フィリピンでの住居建築活動に参加した大学生4チームが現地での活動の様子をご報告します。ご家族・ご友人をお誘いあわせの上、是非ご来場ください。

Habitat for Humanity Japan × DOW

日時：5月23日（土）14:00-16:00
場所：銀座日産ショールームビル（8階）
プレゼンター：
Shanti Shanti（青山学院大学）
ハビタットMGU　（明治学院大学）
Rits Habitat（立命館大学）

2009夏 GVチームリーダートレーニング開催決定！

GV参加者向けの「2009夏 GVチームリーダートレーニング」を下記の通り開催いたします。参加をご希望の方は、ホームページを参照の上オフィスまでご連絡ください。

東京エリア：6月13日（土）　10:00-15:00（会場は未定）
関西エリア：6月20日（土）　10:00-15:00（会場は未定）

寄付・助成金リスト（2009.1.1-3.30）

みなさまのご支援は、「誰もがきちんとした場所で暮らせる世界」実現のために使わせていただきます。ご支援ありがとうございました。
（敬称略・順不同）

1月6日	石井　多喜子	2,000
1月8日	飯田　恵美	10,000
1月13日	㈱レガメント	300
1月23日	石井　友也	3,001
1月30日	ユナイテッドピープル	2,000
2月5日	藤井　信也	3,000
3月27日	イナガキ　ヒロキ	3,000
3月27日	ジェームズ　E　アリソン	230,000

ハビタット用語集

GV：グローバル・ヴィレッジ・プログラム
…ハビタットの短期海外建築ワークキャンプ。15～20人のボランティアチームが、通常7～10日間海外で現地の人々とともに建築活動を行います。
CC：キャンパスチャプター（正団体会員）
CClub：キャンパスクラブ（賛助団体会員）
…学生によって自主運営されているハビタットの学生団体。国内外で活発な活動を行っています。

編集後記

今回のニュースレターは、関東キャンパスチャプター・クラブの有志が記事の作成・編集に協力してくれました。ありがとうございました！

【参加した学生からのコメント】

読みやすい文章で、学生ならではの視点を取り入れた、わくわくとするような内容にしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いします。

（青山学院大学キャンパスクラブ・梶川晃）

事務所移転のご案内

この度、当団体は2月16日（月）より下記へ移転し業務を行うことになりました。今後ともより一層のご指導とご支援を承りますようお願い申し上げます。※なお、URLおよびEmailはこれまで通り変更ありません。

Habitat for Humanity® Japan

新所在地：
〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-17-3
ベルパークシティ西新宿 217号
Tel: 03-6304-2543
Fax: 03-6304-2544
URL: www.habitatjp.org
Email: info@habitatjp.org

発行人：芹澤 充子
編集人：山崎　顕太郎、伊藤　礼、青山学院大学キャンパスクラブ有志、明治学院大学キャンパスチャプター有志、東海大学キャンパスチャプター有志